

鈴木優里さん（自然科学研究科環境科学専攻・博士前期課程2年）が一般社団法人日本土壤肥料学会の2024年度福岡大会で「若手口頭発表優秀賞」を受賞しました。

鈴木優里さん（自然科学研究科環境科学専攻 フィールド科学コース・博士前期課程2年）が、一般社団法人日本土壤肥料学会の2024年度福岡大会で「若手口頭発表優秀賞」を受賞しました。

日本土壤肥料学会は、食糧の生産に深く関係している土壌学、肥料学、植物栄養学の近代的な理論と技術体系を構築することを目的として、1927年に設立された学術団体であり、国土資源の保全に関連する環境科学の分野なども取り込んで発展を重ね、現在では約2,200名の会員を擁し、研究活動や技術開発の範囲を広げています。この度、鈴木さんは、修士研究として取り組んでいる「乾湿サイクルによる土壌の二酸化炭素放出増大に寄与した炭素源の推定：表層と埋没層の比較による検証」の研究内容および口頭発表を評価されて受賞しました

本賞に関する詳細は <https://jssspn.jp/info/secretariat/post-269.html> を参照ください。